

令和3年度公益事業補助金認定事業 事業評価 【流山防災まちづくりプロジェクト】

No	評価項目		委員コメント	平均評価点 (3点満点中)
1	計画に対する評価	事業の達成度 当初計画のとおり事業を実施できていたか	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の為に、中学生の防災教育は達成できなかったが、開催に強い意欲と具体的な計画を持っている。UDトークによる会議も大いに効果を発揮しており、十分な達成度が認められる。女性だけでなくペットを伴う避難にまで、高い意識を持っていることを評価したい。 ・昨年度に続き2年目の申請であったが、3カ年の事業計画が綿密に立てられており、長引くコロナ禍の中でも、ほぼ計画通りに事業が遂行された。 ・コロナ禍の状況の中で計画通り進めることが出来ていた。 ・学校での開催の変更は、コロナ禍でのやむをえないものである。中学校開催で当初参加者の目標を50人としていたが、それを生涯学習センターで開催し、さらに「子どもと一緒に体験しよう『さすけなぶる』」という新たな企画を開催し、対象を広げたものの、子ども、中学生を対象とした企画で40名近い参加者に「男女共同参画の視点をいかした防災」の企画を届けることに成功している。また、他の事業実績をみても、当初計画以上の成果があったことが読み取れる。 	2.86
2		事業収支の計画性 見込み通りの資金繰りとなっていたか	<ul style="list-style-type: none"> ・緻密な事業収支計画の策定に加え、想定外の謝礼金もあり、計画は十分達成されている。 ・収入の部では、出前講座において謝金が入った点が、次につながる嬉しい誤算だったと思われる。 ・ほぼ予定通りであった。 ・科目変更や、一次保育者の人件費の当初予算への未計上などマイナーな変更はあったが、すべて事業の目的になかった変更であり、計画通りに事業を行おうという姿勢においては、満点に匹敵するものである。 	2.86
3	自立性に対する評価	自立努力 収益努力と仲間づくりができていたか	<ul style="list-style-type: none"> ・今はまだ原資に占める補助金の割合が高いが、収支計画がしっかりしているので、自立への筋道設定にも期待が持てる。今後は出前講座の報酬に期待する。また定期的な会合を通じて、仲間作りもできていると評価する。 ・出前講座での収入の見通しもできたことで、今後の活動に弾みがついたことと思う。代表者のリーダーシップのもと、まとまりの良さが伝わってくる。 ・防災出前講座は関心ある自治会が多いと思うので、今後も需要があり収入面で期待できる。 ・公開発表で「出前講座」はほぼ「完成型」ができたとの報告があり、さらに出前講座の講師を務められるメンバーも増えていることから、今年度の「自助努力」は十分になされたと考ええる。 ・自律していかなければならないという意識が非常に高く、自治会を絡めた収益努力には現実性が見えた。 	2.86
4	波及効果に対する評価	行政との連携度合	<ul style="list-style-type: none"> ・各担当課の評価も高く、実際担当課との連携も安定して行われている。 ・防災部局・男女共同参画部局との連携は十分達成されていると思います。今年度の特徴ある事業のうち「中学生」を対象にした避難所運営を進める取り組みは、「目のつけどころ」の良さに感嘆致しました。ある自治体では中学生の部活動に「防災部」が設置されたとのニュースがありましたが、教育庁との連携が進むことを期待します。 ・行政とのバランスの取れたコラボでさらに効果が上がると期待される。防災のソフト面の対応をさらに充実させて欲しい。 ・市のHPでの紹介で知名度が上がった。 ・ワークショップや出前講座への参加を促し、意見交換をしてきたとのこと、地道な活動について理解を得る努力を日々なされている。 	2.86
5		課題に対する地域への波及効果・貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会の支援を得ての出前講座は大きな成果である。地元に着した地道な活動が地域の防災意識を高めつつあるが、教育委員会等を通じての中学生の防災教育に今後大いに期待する。 ・出前講座の盛況さは、それだけ地域が望んでいる事業であるということだと思う。中学生の避難所運営参加については、防災教育としても、実践につながる訓練としても、波及効果はとても大きなものだと思う。 ・コロナ禍での出前講座が有効で、評価を得られたことは成果として自信をもつべきである。さらにバージョンアップして、収益改善に結びつくことを期待したい。また、講師(タレント)のスキルアップでさらなる波及効果も見えて来るはずである。 ・自治会への防災に対する関心を高めることができたのではないと思う。 ・これまでの「防災」のイメージを行政主導・自治会長主導から、「みんなでやるもの」へと刷新することに成功している、すばらしい企画だと思う。 	2.86

	<p>事業全体に対する総合評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・女性を中心とした防災活動への高い意識に基づいて、地道かつ熱意ある計画を策定し、そしてその計画を堅実に実行していることを高く評価する。補助金を給付する対象としてモデルケースとなる事業・団体だと思う。個人的には中学生への防災教育に大いに期待しており、来年度の楽しみな課題である。女性という当事者はもちろん、男性、男子中学生、高齢者を含めた共事者への波及効果に期待する。その意味で、今後より一層、出前講座の市内での活動拡大に期待したい。 ・このチームの素晴らしさは、目的の明確さ、事業の遂行にまっすぐ突き進む実行力、結果的に多大な波及効果をもたらしたこと、である。次年度も継続することだが、さらなるバージョンアップを期待したい。NBMPのTシャツ製作も、この活動が長く続く事を公に表明する証であろう。応援している。 ・コロナ禍の不自由な環境下にも拘わらず、積極的に活動に取り組み、成果を上げたことに敬意を表す。コロナ一色の世情の中、忘れがちな『防災』に市民の目を向けさせ、共に活動を進め、災害を想定した実践訓練は重要であり、この体験が『有事』の際、何より有効であることは先人たちの知恵でもある。今後の着実な活動の推進で、地域へのさらなる波及効果を期待したい。効果的な成果を上げるべく、行政との緻密な連携が今後も不可欠である。 ・災害はいつやってくるかわからない。防災意識を高めることは、非常に重要である。計画には無かったが前年度育成した女性防災リーダーの実践訓練はぜひ行ってほしい。 ・流山防災まちづくりプロジェクトが行っている活動は、防災を入口にしているが、防災の枠組みにとどまらず、「多様な主体が共に自分たちの手で安心と安全を創り出す」、とどのつまりは、「自分たちの手で自分たちの暮らしを創る」プロジェクトであると思う。そこが素晴らしいと感じる点であり、躍動の源泉なのではないかと思う。防災という切り口だけでなく、NBMPに連なる人たちのいきいきとした生きざまや、仲間同士の育ち合いの精神が、流山を元気にしていくことに大きく貢献すると思う。期待している。 ・補助金を活用し、流山市に大きく貢献している団体だと思う。本制度を利用し、自立した活動に転換した良い事例になるよう頑張ってください。 	<p>2.86</p>
--	---------------------	---	-------------